

3. 眼・眼窩腫瘍

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん

*別紙5に入力した内容が反映されています。

*診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制

○:あり ×:なし

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日～12月31日									各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門としている医師数	手術	冷凍凝 固術	光凝 固術	化学 療法	眼動注	放射線療法			体外 照射	IMRT	小線源 治療	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
	状況	実績							ア	イ	ア	イ	ア	イ	ア	イ	ア	イ
1			状況												ア http://	イ http://		
2			状況												ア http://	イ http://		
3			状況												ア http://	イ http://		
4			状況												ア http://	イ http://		
5			状況												ア http://	イ http://		

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例:眼瞼腫瘍、結膜腫瘍、網膜芽細胞腫、ぶどう膜悪性黒色腫、涙腺腫瘍
	眼瞼基底細胞がん